

ICAROAP (ICA アジア・太平洋地域事務局)

2004年、ニューデリー

私は2004年6月、日本労働者協同組合連合会第25回総会と、センター事業団第19回年次総会が開催され、みなさん方が討議する労協法法制化についての政府への要求や青年、女性、失業者、障害者のための仕事おこし、地域の生活の質向上へのコミュニティ・ケアの提供するという課題が討議されることを幸いに思っています。アジア・太平洋地域委員会を代表して心からのご祝辞を申し上げます。

ICAROAPは、アジア・太平洋地域の協同組合を発展させようとして、多くの活動やプログラムを通じて労働者協同組合の重要性に焦点を当ててきました。私たちは、特にアジア・太平洋地域の発展途上国でインフォーマル・セクターにおける労働者協同組合を促進するという共通の戦略で国際自由労連と共同し、活発な協力関係を確立してきました。協同組合は雇用におけるグローバル化の否定的な影響を和らげ、効果的で制度的なフレームワークを立証するかもしれないと、ICAは信じています。

労働者協同組合を強化するため、世界でこの分野の活動を強化することは、私たちの強い願いです。この努力を实らせるため、日本労協連のような成功を収めている組織からの支援は非常に重要です。私たちは、日本の労働者協同組合運動がアジア・太平洋地域の労働者協同組合を活発に促進し、幅

広く広がるようにして、ICAROAPへの支援を上げてくださるよう訴えます。

日本労働者協同組合連合会総会の成功を、心よりお祈り申し上げます。

ICAROAP 事務局長
シル・クワン・リー (李實官)

.....

CICOPA (産業・手工業・サービス生産者協同組合国際委員会)

親愛なる日本の協同組合人の皆様、

皆様方の運動にとって重要なこの機会にCICOPAの理事長としてブリュッセルからご挨拶ができることを非常にうれしく思います。

CECOP本部にあるCICOPA事務局の組織とともに、私たちは最近の総会で通過した戦略文書(2003年9月5日オスロ)にそっていくつかの重要な行動に着手しています。

最初にCICOPAのウェブサイト(<http://www.cicopa.coop>)が立ち上がりつつあります。それは世界中の組織の情報、議論を伝える主要な道具の1つとなるでしょう。そこでは法制化、労働組合との関係、協同労働の世界宣言の実施、などいくつかのテーマをもったフォーラムが開発されます。

第2に、すべてのCICOPAの組合員とCICOPAメンバーがいない国々の協同組合組織にアンケートを送ることにより、世界中の労協、手工業協同組合、社会的協同組合の調査に着手しはじめました。これはそうした協同組合に関する